

(第三種郵便物認可)

アカペラなどの生演奏が来場者を楽しませた  
音楽の祭日 i n 弘前



# 生演奏 市民ら満喫

音楽の祭日 i n 弘前 市内外22団体出演

弘前大学の学生らが企画した第1回音楽の祭日 i n 弘前が12日、弘前市土手町の蓬萊広場とまちなか情報センターで開かれた。弘大の音楽サークルや市内外のバンドなど22団体が出演し、生演奏を披露して訪れた市民らを楽しませた。  
イベントは弘前大学地域未来創生センターと弘前市による「弘前

×フランス」プロジェクトの一環。毎年夏にの日に世界各国で開かれるフランス発祥のイベント「音楽の祭典」にちなみ、弘前市の市民参加型まちづくり1%システム対象事業を活用して企画した。  
蓬萊広場では弘大のアカペラサークル「デア・ブシケ」などが出演。好天の下、家族連れや買い物客が演奏に

聴き入った。イベントに訪れた弘前市の永谷あきこさんは「街が活気づくし、生の歌を聞けて楽しかった」と笑顔。主催した実行委員会の佐々木祐輝代表(28)は「多くの方に集まっていたいてうれしい。今後も継続し、県外からもお客が来るようなイベントにしたい」と語った。(鎌田知子)